

共用試験 医学系臨床実習後OSCE 評価者認定講習会開催のご案内

● 2019年度開催予定日・開催地区 開催時間：12:30～16:30(予定)

回数	開催年月日	開催地区	回数	開催年月日	開催地区
第10回	9月1日(日)	宮城県仙台市	第13回	2020年 2月9日(日)	福岡県福岡市
第11回	11月17日(日)	岡山県岡山市	第14回	3月20日(金・祝)	香川県高松市
第12回	12月1日(日)	石川県金沢市	◎募集開始：各日程開催日3ヶ月前 ◎募集締切：各日程開催日2ヶ月前		

● 募集要項

- 主催：公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構
- 受講料：無料
- 定員：各日70～100名程度
- 申込方法：
 - pcco-rinken@umin.ac.jp宛に受講申込書の請求を行ってください。折り返し、受講申込書をメール添付でお送りしますので、必要事項を入力して返信してください。
 - 医科大学・医学部在籍の方は大学ごとの申請ですので、担当者にお尋ねください。
- その他：
 - 交通費等は、各自でご負担ください。
 - 駐車場の確保はできませんので、車の利用はご遠慮ください。
 - 服装は軽装で構いません。
 - 修了者には評価者認定証（有効期間5年）を発行します。
 - 原則として遅刻や早退を認めません。



● 申込要件

日本国の医師免許を有する医師（歯科医師は除く）であり（注1）、以下の要件3つのうちいずれかを満たす場合に申込が可能です。

- 臨床研修指導医（注2）の資格がある。
（厚生労働省医政局長名で発行される指導医講習会修了証書をお持ちの方のみです。）
- 共用試験実施評価機構が主催する医学系（臨床実習開始前）OSCE評価者認定講習会を修了し、認定証がある。
- 医学生対象OSCE（注3）や研修医対象OSCEにおいて、評価経験やステーション責任者の経験（過去5年以内）がある。

（注1）医師であることを確認するために、参加申込時等に医籍登録番号が必要です。

（注2）「臨床研修指導医」とは、7年（84ヵ月）以上の臨床経験を有する者で、プライマリ・ケアの指導方法等に関する講習会（いわゆる指導医講習会）を受講済みの者を指します。

（「医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行について」より）

（注3）「医学生対象OSCE」は、臨床実習後OSCEを含みます。

● 講習会概要・・・進行表（例）

- | | |
|--|--|
| ① イントロダクション・アイスブレイキング | ③ 評価練習
評価練習①-1 & グループ討議①-1
評価練習①-2 & グループ討議①-2
評価練習②・解説 |
| ② 講義・DVD試聴
共用試験OSCEの意義と概要
【DVD】受験生用DVD（OSCE概要）
医学系OSCEの課題と学習・評価項目
評価表、評価ルーブリック等の説明 | ④ 講義・DVD試聴
【DVD】評価者が気をつけるべきこと
外部評価者制度 |
| | ⑤ 質疑応答 |

医師養成課程は近年大きく変動しておりますが、その一つが診療参加型臨床実習の充実です。国家資格を持たない医学生が患者さんに医師と同様の医行為を行うためには、医学生の能力と適性を評価し質を保証する必要があるため、そのため2005年から診療参加型臨床実習開始前に主に医学的知識を問う多肢選択筆記試験（CBT：Computer Based Testing）と、主に技能・態度の試験である客観的臨床能力試験（OSCE：Objective Structured Clinical Examination）が行われています。

一方、現行の医師国家試験は知識を評価する試験が中心であり、態度や技能の評価は行われていないことが長年課題とされてきましたが、2020年より“医学部を卒業＝臨床研修開始可能な能力を修得しているか”の観点から、臨床実習で得た臨床能力を評価する試験を6年次に実施することになりました。試験は、公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構（機構、CATO：Common Achievement Tests Organization <http://www.cato.umin.jp>）提供の課題と、大学独自の課題で実施されます。機構が提供する課題では、他大学教員および臨床研修病院等の指導医による外部評価者にも評価をしていただき、試験の公平性・客観性・透明性・妥当性を担保しています。

外部評価は本講習会に参加して認定された認定評価者が行い、1人年1～2回程度担当していただきます。講習会では臨床実習後OSCEにおける標準化された評価を体験型研修を通して学び、認定を受けます。評価者にとっては、客観的評価やパフォーマンス評価について学習・経験し自分の医療や指導を見直す、大学医学部教育の現状を知り、他大学教官や研修病院との交流・情報交換ができるなどの機会とすることができます。

医学教育のさらなる充実を目指し、医師養成課程に参入して未来の医師を育てる診療参加型臨床実習の実をあげることに是非ご協力いただきたく、講習会のご案内を申し上げます。



臨床実習後OSCEの実際

- ・1課題の試験時間16分（医療面接・身体診察12分＋臨床推論・報告4分）
- ・実際の診療場面と同様に、受験生は一人の（模擬）患者さんを診察し、指導医に報告する

